

頭を打った後の注意点



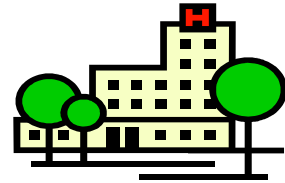
1. 頭の中の内出血に注意

頭を打った時、その時はなんともなくても、しばらくしてから頭の中に内出血が起こって命にかかわることがあるため、注意が必要です！

★頭を打ってから脳出血の起こるまでの時間のうち、一番多いのは6時間以内と言われています。また、長くても1～2日くらいの間のうちに脳出血が起こっています。

★脳出血の起こった人の9割に、頭の骨に骨折(ヒビ)がみられています。

★脳出血が起こった人の9割では、頭を打った時に程度の差はあるにせよ、意識障害がみられています。(すぐに脳神経外科等の医療機関を受診しましょう。)



2. 次のような症状に注意

そこで頭を打った際、少なくとも2～3日くらいの間は脳出血が起こらないかどうか慎重に様子を見る必要があります。アルバイトや部活動などは休み、自宅療養・安静にしてください。状況によっては講義の出席も控えてください。

・頭痛がだんだんひどくなる

・嘔吐や吐気

・手足に力が入らない、あるいは動かせない

・意識がもうろうとする等

以上のような症状が出た時には、すぐに脳神経外科等の医療機関や救急病院を受診するようにしてください。また一人暮らし等の場合は、念のため家族や友人に伝えて、様子を確認してもらってください。なお、症状の変化がわかりにくくなるため、この間(少なくとも2～3日くらいの間)は、必ず禁酒してください。また、可能な限り風邪薬等は服用しないでください。

参考URL: <http://www.yamamotoclinic.jp/dir3/>



福島大学保健管理センター 電話 024-548-8068

メール hcc-admin@adb.fukushima-u.ac.jp